

1. 計算 (1)

例題 1

● 次の計算をしなさい。

- (1) $5 + 2 - 4$ (2) $3 + 8 - 7$
 (3) $4 \times 7 - 3 \times 8$ (4) $5 + 2 \times 8 - 4 \times 5$
 (5) $32 \div 4 - 2 \times 2$ (6) $7 \times 2 + 45 \div 9 - 17$
 (7) $2 + 3 \times 7 \div 7$ (8) $3 - 15 \div 5 + 1 \times 4$



この検査は短い時間内に、どれだけ多くの問題を迅速かつ正確に処理できるかを試すものである。“早く計算しなければ”という気持ちが先に立ち、つい正しい不正確になってしまふことが多いが、あくまでも正しい計算を心がけなければならない。

例題 2

● 次の計算式の□内に適切な数を入れなさい。

- (1) $35 \div 5 - \square = 6$ (2) $\square + 36 \div 12 = 8$
 (3) $15 \div \square + 9 = 14$ (4) $12 \times \square \div 4 = 9$
 (5) $36 \div 2 \div \square = 6$ (6) $29 - \square \times 8 = 5$



計算に自信のある人にとっても、いざさか頭の痛い問題である。単純な計算であるにもかかわらず、その手順に手間取ってしまう。そこでデクニックであるが、例えば(3)の場合、左辺の9を右辺に移行し、 $15 \div \square = 14 - 9$ とする。すると、 $15 \div \square = 5$ となることから、 $\square = 3$ と容易にわかる。(4)の場合、 $12 \times \square \div 4 = 9 \rightarrow 12 \div 4 \times \square = 9$ と考えればよい。

2. 計算 (2)

例題 1

● 次の式を計算し、その答えと同じになるものを番号で答えなさい。

- (1) $8 \times 3 - 3$ (2) 2×10 (3) $23 - 4$ (4) $20 \div 4$ (5) $19 + 5$
 (2) $6 \times 6 \div 12$ (1) $1 + 3$ (3) $30 \div 5$ (2) 2×2 (4) $48 \div 16$ (5) $5 - 1$
 (3) $9 + 6 \times 7$ (7) 7×7 (8) $86 \div 2$ (3) $34 + 18$ (6) $63 - 12$ (9) 6×9



この検査も計算能力をテストするものである。手順は、与えられた計算式をまず計算することから始まる。

例題 2

● 次の両辺の式を計算し、該当するものを手引の中から選びなさい。

- (1) 左辺と右辺が等しい。
 (2) 左辺が右辺より大きく、かついずれも正の整数。
 (3) 右辺が左辺より大きく、かついずれも正の整数。
 (4) 左辺が右辺より大きく、かつ右辺が負の数。
 (5) 右辺が左辺より大きく、かつ左辺が負の数。

手 引

- (左 辺) (右 辺)
 (1) $5 + 7 - 6 + 4$ $8 + 2 + 3 - 9$
 (2) $6 \times 7 - 8 \div 2$ $9 \times 6 \times 2 \div 6$



まずは、問題の内容を十分理解することである。これができれば、後は計算能力がものをいう。

例題 3

● 次の計算式を計算し、答えの数の大きいほうの記号を答えなさい。ただし、答えが同じ場合には、◎と答えなさい。

- ④
 (1) $2 + 4 + 3 + 7 + 1 + 5$ $8 + 2 + 5 + 1 + 3 + 6$
 (2) $4 + 6 + 5 + 5 + 3 + 6$ $3 + 6 + 4 + 7 + 3 + 5$
 (3) $7 - 6 - 1 + 8 + 2 + 7$ $5 + 4 + 7 - 4 + 8 - 3$



計算の苦手な人は例えば(1)の場合、 $3 + 7$ 、 $8 + 2$ がそれぞれ10になることに着目すると、計算が楽になる。

例題 4

● 次の(1)～(4)の計算式の答えとして、手引の数値の中から最も近いものを選んで、①～⑤の番号で答えなさい。

①	②	③	④	⑤
10	30	50	70	90

〈手引〉

- (1) $3 \times 8 \div 6 + 12$ (2) $7 \times 2 + 10 \times 3$
 (3) $15 \div 20 \div 4 + 7$ (4) $9 + 3 \times 8 \times 3$



手引の①～⑤の数値にそれぞれ20の幅があるのに安心して、適当に計算すればよいと考えてはいけない。

ANSWER

例題 3

● 次の集計表の中に1つだけまちがひがあります。その数字に×印をつけなさい。

(1)	(2)
5 7 9 21	14 6 9 29
6 4 3 13	8 1 12 21
12 2 1 16	3 7 10 22
8 15 11 34	2 4 5 11
31 28 24 83	27 20 36 83



この検査は、与えられた数字を縦横に合計して、誤りの数字をみつけるものである。(2)の場合には縦の合計値20と横の合計値22がともに誤りであることから、縦横の交点に位置する7がまちがひであると考えるなければならない。

例題 4

● 次の計算を行い、□内に答えを記入しなさい。

- (1) 238 (2) 921 (3) \square
 312 -763 $31 \overline{) 1116}$
 $+ 356$ \square



日常接しているもので、問題はあるまい。除算は必ず割り切れるようになっている。

ANSWER

3. 分類 (1)

例題 1

● 次の数字を手引に従って分類し、その番号を答えなさい。

手引	1	2	3	4	5
	1011~1767	1768~2129	2130~2768	2769~3220	3220~3440
	3441~4404	4405~4532	4533~4833	4834~5108	5109~5759
	5759~5975	5976~6501	6502~7286	7287~7812	7813~8100
(1)	4426	(2) 5102	(3) 2868	(4) 1778	
(5)	3459	(6) 5235	(7) 2671	(8) 3438	
(9)	5865	(10) 6508			



この検査の場合、数字が順番に並べてあるので簡単である。したがって、例えば(1)の場合、上2桁の「44」だけを頭に入れてそれに近い数字を探していけばよい。練習問題においては、手引の欄の数字が規則正しく並んでいないが、この場合にもまずは上2桁の数字に注目してもらいたい。

例題 2

● 次のひらがなとアルファベットを手引によって分類し、その番号を答えなさい。

手引	1	2	3	4	5
	にけあそ	DETN	まへない	UIQV	LPBR
	HGCF	ねうたへ	JKSM	きみえの	はらわて
(1)	ねうたへ	(2) UIQV	(3) HGCF		
(4)	はらわて	(5) きみえの	(6) LPBR		

4. 分類 (2)

例題 1

● 次の記号を手引に従って分類し、該当する番号を答えなさい。

手引	1	2	3	4	5
	A 4358	4538	4885	4588	4385
	B 7629	7929	7669	7692	7926
	A 4853	4355	4558	4338	4388
	B 7296	7269	7229	7962	7996
(1)	A-4385	(2) B-7962			
(3)	A-4338	(4) B-7269			



要領はこれまでと同様であるが、似かよった数字が並んでいるので、注意すること。練習問題では上問よりも複雑なものが用意されているので、練習し慣れてもらいたい。

例題 2

● 次のカタカナと数字を手引に基づいて分類し、ともに含まれている欄を番号で答えなさい。

手引	①	カ〜チ	201~250	326~375
	②	サ〜ナ	351~400	251~300
	③	ハ〜マ	276~325	401~450
	④	タ〜ヌ	226~275	376~425
	⑤	ト〜ヘ	426~475	301~350
(1)	シ-276	(2) ツ-250	(3) ニ-324	
(4)	ヒ-458	(5) タ-413	(6) ニ-334	

ANSWER



この検査は例題1の変形で、まさに簡単といえよう。練習問題では、手引の内容が複雑になるので、慎重に対処してもらいたい。しかし、あくまでもスピーディにこなさなければいけない。

例題 3

● 次の図形を手引に従って分類し、該当する番号を選びなさい。

手引	1	2	3	4	5
	△○□×	○△×□	△○×□	△□○×	□○×△
	□×○△	○×□△	×△□○	×□○△	□×△○
	○□△×	△□×○	□△×○	△×□○	○×△□
(1)	×△□○	(2) △□○×			
(3)	△□×○	(4) ○×△□			
(5)	○□△×	(6) △○□×			
(7)	□○×△	(8) ○△×□			
(9)	×□○△	(10) □×△○			
(11)	○×□△	(12) △□×○			



この検査は、例題2のひらがなとアルファベットを図形に置き換えたものである。ポイントは、例えば(1)の場合、まず×△に着目して探していき、その後□○を確認するとよい。

ANSWER



この検査の場合、カタカナと数字の両者について確認しなければならぬ。例えば(1)の場合、シは①と②に含まれているので、決め手は276である。そこで、①と②についてみると、276は②のみに含まれている。よって、正解は②となる。

例題 3

● 次の2つの数字を手引に基づいて分類し、それらがともに1つの欄に含まれているものを番号で答えなさい。

手引	①	111~130, 11~30	②	121~130, 31~40
		141~160, 51~60	131~150, 71~80	
	③	151~170, 61~70	④	111~130, 0~10
		131~150, 11~30	⑤	151~170, 31~40
		121~140, 41~60		
		141~160, 0~10		
(1)	136, 63	(2) 127, 76		
(3)	158, 32	(4) 144, 8		
(5)	123, 44	(6) 165, 21		



解法の要領は、例題2と同じである。例えば(1)の場合、136は②・③・⑤に含まれているので、63がどの欄に含まれているかがポイントになる。そこでおのおのについてみると、63は③のみに含まれている。よって、正解③となる。

5. 照 合 (1)

例題 1

- 次のそれぞれについて、左右の異同を照合し、いくつ違っているかを答えなさい。ただし、ない場合には5と答えなさい。
- (1) 26319754817—26312745817
 - (2) タヌイトシニオゲアカキ—タフイトシミオゲカアカキ
 - (3) ゆめぼざがとびぼもじび—ゆめぼざがとびぼもじび
 - (4) LQSAEZCPNMV—LQSAFZSPNMV
 - (5) 肺臓膵膵膵肝沢獣即仁尽—肺臓膵膵膵肝沢獣即仁尽
 - (6) 35969789713—35969789913
 - (7) イチシンセコエギウビレ—イチンコセシエギウベレ
 - (8) がげどぐぜびばざくじけ—がげとぐぜびばざぐじけ



左右をよく見比べることが大切で、うっかりと見落としたりすると減点の対象になる。特に、濁点・半濁点や、漢字が難しいので十分に注意してかかることが必要であろう。

例題 2

- 次のそれぞれの項を比較しなさい。1つの項だけ違っているときは、違っている数字の番号(①~③)を書き、すべてが違っているときには④、また、すべて同じときには⑤と書きなさい。

- ① (1) 3158614 3148614 3158614
 - (2) 0110100 0110110 0100100
 - (3) オトヨリスツフ オトヨリスツフ オトヨリスツフ
 - (4) グネサヘルケラ グルサヘネケラ グルサヘネケラ
- ② (1) 3158614 3148614 3158614
 - (2) 0110100 0110110 0100100
 - (3) オトヨリスツフ オトヨリスツフ オトヨリスツフ
 - (4) グネサヘルケラ グルサヘネケラ グルサヘネケラ
- ③ (1) 3158614 3148614 3158614
 - (2) 0110100 0110110 0100100
 - (3) オトヨリスツフ オトヨリスツフ オトヨリスツフ
 - (4) グネサヘルケラ グルサヘネケラ グルサヘネケラ

6. 照 合 (2)

例題 1

- 次の正本と副本とを照合し、違っている字のあるブロックの数を答えなさい。

	①	②	③	④	⑤
正	ヨローッパ	の芝生がき	れいなのは、	土地の植物	生産性が低
(1)	く、大げさ	に言えば唯	一生育する	雑草が芝な	のだという
(2)	こちらに住	みついて、	私ももう十	年。学生時	代を通して
(3)	ももう十四	年になるわ	けです。き	ょうは先生	にお願いが
	雅楽には古	来の楽器で	ある笙や箏	葉や龍笛や	羯鼓などが
	用いられて	いるが、そ	れらは日常	のわれわれ	とは縁のな

→ 一字一句正確に追っていくことが、手間のようでかえって早道となる。

例題 2

- 次の正本と副本とを照合し、違っている文字数を答えなさい。

正	(1)	太田は別に思案もないので、佐々に合意して、昼過ぎに 東町奉行稲垣をも出席させて、町年寄五人に桂屋次郎兵
本	(2)	彼が見せてほしいと言ったので、わたしは収集の入って いる軽い厚紙の箱を取りに行った。最初の箱を開けてみ



必ずといってよいほどよく出題されるパターンである。十分に慣れておきたい。

- (5) いれらむやこみ いれらむやこみ いれらむやこみ
- (6) じけまえのよろ じけまえのよろ じけまえのよら
- (7) 田国面回同区由 田国面回同区由 田国面回同区由
- (8) 隣羅庸楼嫌議構 隣羅庸楼嫌議構 隣羅庸楼嫌議構
- (9) a c v k m q r a b v k m q r a c v k m q r
- (10) e l t f h u d e l t f h u d e l t f h v d



例題 1 よりもさらに複雑になった形。①群を基準に比較していくとよい。ただし、②と③の対比が必要な場合もでてくる。

例題 3

- 次の各項について左右を照合し、違っているものの番号を答えなさい。

- (1) ① K R V T—K R V T ② N Y Z W—N Y Z W
- (2) ③ V M C Q—V M L Q ④ P B S I—P B S I
- ① ヘレケペ—ヘレケペ ② ノシモエ—ノシモエ
- ③ ラハノウ—ラハノウ ④ リルメラ—リルメヨ



照合の問題では、先入観をもたずに冷静に1字ずつ追いつながら調べていく。指で1つ1つ押さえてみると早とちりや読みとほしくなくなり、正確さを増してくるだろう。

ANSWER

(副 本)

①	②	③	④	⑤
ヨローッパ	の芝生がき	れいなのは、	土地の植物	生産性が低
く、大げさ	に言えば唯	一生息する	雑草が芝な	のだという
こちらに住	みついて、	私ももう十	年。学生時	代を通して
ももう十四	年になるわ	けです。き	ょうは先生	にお願いが
雅楽には古	来の楽器で	ある笙や箏	葉や龍笛や	羯鼓などが
用いられて	いるが、そ	れらは日常	のわたし達	とは縁のな

ANSWER